



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 メディカルシステムネットワーク
コード番号 4350 URL <http://www.msnw.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田尻 稲雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 平島 英治

TEL 011-612-1069

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	15,038	16.9	630	90.9	587	105.3	216	142.0
25年3月期第1四半期	12,869	—	330	—	286	—	89	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 256百万円 (127.8%) 25年3月期第1四半期 112百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	8.74	—
25年3月期第1四半期	3.44	—

(注)1. 平成24年3月期は決算期の変更により6か月間の変則計算となっております。このため、平成25年3月期における対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(注)2. 1株当たり四半期純利益の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	34,362	4,958	13.9	199.91
25年3月期	30,789	6,236	18.8	222.86

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,775百万円 25年3月期 5,787百万円

(注) 自己資本、自己資本比率及び1株当たり純資産の算定方法については「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項2」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	29,872	14.7	865	19.5	835	27.5	271	5.1	10.44
通期	63,164	15.2	2,432	18.8	2,300	20.3	826	9.2	31.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	25,969,600 株	25年3月期	25,969,600 株
26年3月期1Q	2,081,105 株	25年3月期	1,105 株
26年3月期1Q	24,734,209 株	25年3月期1Q	25,968,528 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については【添付資料】P3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 連結貸借対照表には、株式給付信託が所有する当社株式が「自己株式」として計上されております。一方、1株当たり四半期純利益、自己資本比率、1株当たり純資産及び自己資本については、上記の当社株式を自己株式とみなしていません。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、主力事業である医薬品等ネットワーク事業及び調剤薬局事業が堅調に推移したことから、売上高は15,038百万円（前年同四半期比16.9%増）となりました。利益面につきましては、調剤薬局事業において処方箋応需枚数・処方箋単価が順調に推移したこと及び株式給付信託（J-ESOP）の導入コストがなくなったこと等により経費が抑制されたことから、営業利益630百万円（同90.9%増）、経常利益587百万円（同105.3%増）、四半期純利益216百万円（同142.0%増）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでおります。

①医薬品等ネットワーク事業

本事業に関しましては、中小薬局の新規加盟件数が順調に伸びたことに伴い受発注手数料収入が増加したこと等により、売上高は734百万円（前年同四半期比10.4%増）、営業利益362百万円（同19.9%増）となりました。

なお、平成25年6月30日現在の医薬品ネットワーク加盟件数は、調剤薬局1,036店舗、27病・医院の合計1,063件（前連結会計年度末比30件増）となりました。

②調剤薬局事業

本事業に関しましては、新規出店及びM&Aにより店舗展開を行う一方、平成25年4月に株式会社エムアンドスリーを株式会社コムファに吸収合併し、平成25年5月に有限会社さつき薬局を株式会社サンメディックに吸収合併することで、間接部門の業務効率化を図りました。

出退店状況に関しましては、当第1四半期連結累計期間に調剤薬局2店舗を新規出店するとともに株式取得により2社（4店舗）、事業譲受により1店舗を取得する一方、1店舗を閉鎖しました。これにより、平成25年6月30日現在の店舗数は、調剤薬局275店舗（休止中の1店舗を除く）、ケアプランセンター1ヶ所、ドラッグストア12店舗となりました。

既存店舗の売上が堅調に推移したことに加え、前連結会計年度にM&Aにより取得した店舗の業績寄与等により、売上高は14,440百万円（前年同四半期比17.3%増）となりました。利益面につきましては、処方箋応需枚数・処方箋単価が順調に推移したこと及び株式給付信託（J-ESOP）の導入コストがなくなったこと等により経費が抑制されたことから、営業利益570百万円（同127.2%増）となりました。

③賃貸・設備関連事業

本事業に関しましては、不動産賃貸収入が増加したことにより、売上高は294百万円（前年同四半期比6.7%増）となったものの、医療と介護の複合型施設として平成25年5月開業のサービス付き高齢者向け住宅「ウイステリア清田」（札幌市清田区）にかかる先行費用が発生したこと等により営業損失11百万円（前年同四半期は営業利益41百万円）となりました。

④その他事業

本事業に関しましては、株式会社エスエムオーメディシスが治験施設支援業務を行っております。本事業の売上高は57百万円（前年同四半期比4.6%増）、営業損失0百万円（前年同四半期は6百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は34,362百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,573百万円増加しました。

流動資産は9,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ836百万円の増加となりました。主な要因は、売掛金及び商品の増加によるものです。固定資産は25,254百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,736百万円の増加となりました。主な要因は、賃貸・設備関連事業における建物及び構築物、土地の増加並びに2社の株式取得、1店舗の事業譲受によりのれんが増加したことによるものです。

負債の部は29,403百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,850百万円増加しました。流動負債は17,989百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,614百万円の増加となりました。主な要因は、買掛金及び短期借入金の増加によるものです。固定負債は11,414百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,236百万円の増加となりました。主な要因は、長期借入金の増加によるものです。

また、純資産の部においては、4,958百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,277百万円の減少となりました。主な要因は、自己株式取得等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月2日に発表した連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,091,869	2,005,012
売掛金	1,513,728	2,097,678
債権売却未収入金	725,355	587,935
調剤報酬等購入債権	499,150	385,106
商品	2,150,186	2,555,209
仕掛品	15,809	15,043
貯蔵品	53,167	54,208
繰延税金資産	614,145	489,283
その他	613,845	925,296
貸倒引当金	△6,097	△6,804
流動資産合計	8,271,162	9,107,969
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,332,867	5,629,126
土地	4,936,062	6,013,434
建設仮勘定	444,735	201,037
その他(純額)	1,757,936	1,889,361
有形固定資産合計	11,471,601	13,732,960
無形固定資産		
のれん	8,176,760	8,634,325
ソフトウェア	35,565	36,128
その他	51,052	59,883
無形固定資産合計	8,263,378	8,730,338
投資その他の資産		
投資有価証券	54,060	55,501
差入保証金	1,640,040	1,609,092
繰延税金資産	797,466	766,539
その他	333,089	401,241
貸倒引当金	△41,522	△41,328
投資その他の資産合計	2,783,134	2,791,046
固定資産合計	22,518,114	25,254,345
資産合計	30,789,276	34,362,314

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,615,995	6,095,868
短期借入金	3,015,000	6,192,000
1年内返済予定の長期借入金	1,543,066	1,606,799
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
未払法人税等	459,443	162,078
繰延税金負債	10	22
賞与引当金	702,153	380,289
ポイント引当金	9,359	8,992
その他	2,980,215	3,493,401
流動負債合計	14,375,244	17,989,452
固定負債		
社債	75,000	50,000
長期借入金	7,510,908	8,666,034
繰延税金負債	1,298	1,278
退職給付引当金	768,344	799,680
役員退職慰労引当金	349,448	354,125
その他	1,472,995	1,543,162
固定負債合計	10,177,994	11,414,280
負債合計	24,553,238	29,403,733
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,091,001	1,091,001
資本剰余金	900,747	900,747
利益剰余金	3,835,561	3,947,939
自己株式	△45,048	△1,200,695
株主資本合計	5,782,262	4,738,994
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,613	3,534
繰延ヘッジ損益	△42,318	△35,766
その他の包括利益累計額合計	△39,705	△32,231
少数株主持分	493,480	251,819
純資産合計	6,236,038	4,958,581
負債純資産合計	30,789,276	34,362,314

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,869,149	15,038,156
売上原価	8,330,967	9,711,824
売上総利益	4,538,181	5,326,332
販売費及び一般管理費	4,207,745	4,695,689
営業利益	330,435	630,642
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,051	998
業務受託料	7,625	10,047
設備賃貸料	7,333	7,501
雑収入	15,035	8,079
営業外収益合計	31,046	26,627
営業外費用		
支払利息	65,301	66,215
雑損失	9,784	3,092
営業外費用合計	75,086	69,307
経常利益	286,395	587,962
特別利益		
固定資産売却益	947	2,709
受取補償金	—	6,867
資産除去債務戻入益	—	7,874
特別利益合計	947	17,451
特別損失		
固定資産除却損	554	14,503
店舗閉鎖損失	372	860
その他	264	418
特別損失合計	1,191	15,782
税金等調整前四半期純利益	286,152	589,632
法人税、住民税及び事業税	98,212	165,488
法人税等調整額	74,619	175,094
法人税等合計	172,831	340,583
少数株主損益調整前四半期純利益	113,320	249,049
少数株主利益	23,960	32,797
四半期純利益	89,359	216,252

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	113,320	249,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△120	929
繰延ヘッジ損益	△581	6,551
その他の包括利益合計	△702	7,481
四半期包括利益	112,618	256,531
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	88,657	223,725
少数株主に係る四半期包括利益	23,960	32,806

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年5月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得等により、自己株式は当第1四半期連結会計期間において、1,155,646千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において、1,200,695千円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	医薬品等 ネットワ ーク事業	調剤薬局 事業	賃貸・設備 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	323,234	12,308,420	182,399	55,095	12,869,149	—	12,869,149
セグメント間の内部 売上高又は振替高	342,347	1,222	93,389	—	436,960	△436,960	—
計	665,581	12,309,643	275,789	55,095	13,306,109	△436,960	12,869,149
セグメント利益 又は損失(△)	302,420	251,107	41,362	△6,015	588,875	△258,439	330,435

(注) 1. セグメント利益の調整額△258,439千円には、セグメント間取引消去△17,052千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△241,386千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	医薬品等 ネットワ ーク事業	調剤薬局 事業	賃貸・設備 関連事業	その他 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	345,656	14,439,401	195,480	57,618	15,038,156	—	15,038,156
セグメント間の内部 売上高又は振替高	389,299	1,107	98,839	—	489,246	△489,246	—
計	734,956	14,440,509	294,319	57,618	15,527,403	△489,246	15,038,156
セグメント利益 又は損失(△)	362,517	570,574	△11,748	△389	920,954	△290,311	630,642

(注) 1. セグメント利益の調整額△290,311千円には、セグメント間取引消去△12,701千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△277,610千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社的一般経費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

「医薬品等ネットワーク事業」セグメントにおいて、株式会社エムエムネットの全株式を取得したことにより、のれん金額に重要な変動が生じております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては247,788千円であります。